

株式会社ミュゼプラチナム

CSR活動レポート 2022

M U S E E



H A P P Y
P R O J E C T

—
すべての女性の
幸せのために

MUSÉE
PLATINUM
ミュゼプラチナム

すべての女性の幸せのために

多くの女性に支えられ、ともに歩み続けるミュゼだからこそ、

女性のハッピーな毎日を応援したい。

そんな思いからミュゼプラチナムは、

女性のヘルスケア啓発活動に取り組むことで

すべての女性の輝く未来を応援しています。



数字で見るピンクリボンの取り組み

ピンクリボン

活動期間
14年



2022年度 認定NPO法人乳房健康研究会への寄付

300,000円



ミルクローション モイストプラス
フルーティジャスミンの香り
＜限定デザインボトル＞

10月のピンクリボン月間に合わせた限定ボトルは、ピンクリボン活動を身近に感じていただけるよう、カラフルでかわいらしい下着を並べたデザイン。今年も売上の一部を認定NPO法人乳房健康研究会に寄付いたしました。

🚑 検査設備の整った施設リスト

乳がん検診を受診するときは、マンモグラフィを撮影する診療放射線技師、読影する医師、基準を満たしたマンモグラフィ装置、この3つがそろった施設を選ぶことが基本です。ここでは3つがそろった医療機関について、診療時間や担当スタッフなどの情報を掲載しています。

施設名称から探す

検索

地図から探す

各地方を選ぶと小さいウィンドウが開くので、表示をされた都道府県を選択し、一覧を表示させて下さい。

病院一覧が表示されるので、お近くの市区町村をクリックしてください。

認定NPO法人乳房健康研究会では、ミュゼからの寄付金を活用し、検査設備の整った施設リストのサービスを提供しております。



WEBサイトはこちら

ピンクリボンバッジ

562個

※2011年9月1日～2023年3月31日

本社ではピンクリボンバッジを購入することに
500円を社会活動や寄付金などに使用するという
取り組みを行っています。



ピンクリボンバッジによって集まった活動資金

281,000円

2022年度 乳がん検診体験イベント実施



11月1日

Girl's Health Action2022 @渋谷ヒカリエ

11月10日 & 11日

Work-Life Bridge(三井不動産ビルマネジメント株式会社) @日本橋室町三井タワー

数字で見る子宮頸がんの取り組み

子宮頸がん啓発

活動期間

7年



2022年度 子宮頸がん検診を受けた社員数

2,554人

※検診予約ベース

ミュゼプラチナムの女性従業員は健康診断の際、無料で子宮頸がん検診を受けることができます。



2022年度 一般社団法人 シンクパールへの寄付

1,000,000円

「Girl's Health Action2022」の開催期間である10月にいただいた新規脱毛契約の売上の一部をシンクパールへ寄付。寄付金は、子宮頸がん啓発のための教材制作や大学生を中心とした講演会の実施、さらに日本のランドマークをライトアップする「Teal Blue Japanキャンペーン」啓発活動などのサポートに充てられます。



生理の啓発活動 4年

生理プロジェクトの実施



従業員へ向けて、eラーニングによる生理に関する正しい知識を学ぶ機会を提供しました。生理を正しく理解することで、パフォーマンス向上を目指す勉強会が全国で実施されました。

その後の調査では、『月経痛』による仕事への支障をきたす割合が低下しました。

2022年度 非営利団体 RED BOX JAPANの寄付

1,000,000円



「Girl's Health Action2022」の特設サイトにて簡単なヘルスケアクイズに答えるだけで、おひとりにつき50円をミュゼからレッドボックスジャパンへ寄付する活動を実施。ヘルスケアクイズには、29,315名の方に参加いただき上限額の100万円を寄付しました。寄付金は、レッドボックスジャパンの全国の学校に生理用品を寄付する活動を通じて、生理をさまざまな側面から考えることで、より良い解決策や選択肢を与え、自分らしく過ごすことができるきっかけのサポート活動費に充てられます。

生理プロジェクトでの受賞



2021.12
第四回WOMAN's VALUE AWARD 2021
企業部門にて準優秀賞受賞



2022.3
KAIKA Awards 2022
特選紹介事例に選出



2022.3
HAPPY WOMAN AWARD 2022 for SDGs
「女性応援ブランド賞」受賞

オーラルケア

産学連携の取り組み



ミュゼホワイトニングでは、全国の衛生士学校で歯科衛生士を目指す学生たちに、衛生士としての働き方や活躍の幅などを知ってもらう機会を提供しています。医療人として知識を深め、活躍できる次世代を育てるだけでなく、「ホワイトニング専門の歯科医院」として培ってきた知識・技術、そして、ミュゼプラチナムのおもてなしの接客・接遇等のノウハウを取り入れた講義やゼミに加え、キャリア支援などに取り組んでいます。

教育提携校

新東京歯科衛生士学校

札幌看護医療専門学校

中央医療歯科専門学校

神戸総合医療専門学校 ※2023年3月時点



2022年度実施の講義

新東京歯科衛生士学校

札幌看護医療専門学校

神戸総合医療専門学校

中央医療歯科専門学校 高崎校・太田校 特別ゼミ

女性活躍支援

美容業界の女性活躍に関する特別講義@東京農業大学



5月26日東京農業大学 生物産業学部 食化粧品化学科の約200名の学生を対象にミュゼコスメの開発背景や、女性の活躍が求められている美容業界において求められるスキルや目標の考え方について講義を行いました。

女性のキャリアやヘルスケアの関係性に関する特別講演@跡見学園女子大学



8月25日一般社団法人シンクパール主催の「アカデミックインターンシップ」に参加した跡見学園女子大学マネジメント学部のインターン生に向けて、女性のキャリア形成とヘルスケアのバランスとの重要性について講演しました。

福島レッドホープスレディース



ミュゼプラチナムの創業の地である福島県的女子硬式野球クラブチーム『レッドホープスレディース』のスポンサーとしてユニフォームにミュゼグループのロゴが掲載されています。

久保川澄花が公式ミュゼアンバサダーに就任 2023年のD1シリーズ参戦をミュゼプラチナムがサポート



「自分が夢を追う姿を通じて、女性に夢を与えたい!」という思いから女性ドライバー育成・支援活動を行う「ルミライズプロジェクト」を立ち上げ、女性に対する価値の創造や若手の発掘・育成をしながら、ご自身もドライバーとして活躍する久保川 澄花さんに、公式ミュゼアンバサダーの「スポーツ部門」に就任いただきながら、パートナーズポンサーとしてD1グランプリシリーズへの参戦をサポートしています。

多様な働きかたの取り組み

ダイバーシティ

障害者雇用

99名

社員全体のうち

2.94%

2023年3月末時点

本社テレワークの推奨

月平均53.3%

※2022年4月～2023年3月末時点

ウクライナ避難民への化粧品支援

42世帯へ支援

※2022年10月～2023年3月末時点



ウクライナ軍事侵攻の避難先として日本へ入国したウクライナ避難民の方々への支援活動として、出入国在留管理庁在留支援課を通じて、希望者にミュゼコスメの化粧品の配布を行っています。ミュゼが得意としている美容分野で支援することで、少しでも前向きな気持ちになったり、心のやすらぎを感じて欲しいという想いで実施しています。今後も可能な限り支援を続けていきます。

乳がん・子宮頸がん・生理について 正しく楽しく学ぶオンラインイベント



GIRL'S HEALTH ACTION 2022

9回目となる2022年も10月のピンクリボン月間、11月の子宮頸がん啓発月間に合わせて、ヘルスケアオンラインイベント「GIRL'S HEALTH ACTION 2022」を開催しました。

本イベントのスペシャル動画「悩みも解決策も十人十色！生理のあれこれ」では、若年層から絶大な支持を集め、公式ミュージアンバサダーも務める大人気YouTuber可愛いじーまぐねっとさんをMCに迎え、さまざまなジャンルのゲストたちと生理の悩みや症状には個人差があることなどを学べる動画を配信しました。また、11月1日には渋谷ヒカリエにて3年ぶりにオフラインイベントも実施。乳がん検診体験の参加者からはコロナ禍で検診に行くタイミングがなかったのが嬉しい、などの声が多数聞かれました。

主催 MUSEE PLATINUM

協賛 LunaLuna ABC Cooking Studio

特別協力 Hlogara Hikarie

監修 認定NPO法人 乳房健康研究会 一般社団法人 シンクパール



イベント
特設サイト

イベントで集まった寄付総額

2,300,000円

- ①ヘルスケアクイズ挑戦で1人あたり50円を非営利団体 レッドボックスジャパンへ寄付
- ②10月発売限定ボトルの売上の一部を認定NPO法人 乳房健康研究会へ寄付
- ③10月新規脱毛契約の売上の一部を一般社団法人 シンクパールへ寄付

国際女性デーをきっかけに 女性の健康課題のひとつ「生理」と 向き合うオンラインイベント



国際女性デーミュゼハッピープロジェクト23 ～生理と向き合って毎日をもっとハッピーに～

女性の社会活躍やジェンダー平等を考える3月8日の国際女性デーにあわせて、多くの女性が悩む健康課題のひとつ「生理」をテーマに、正しい知識を学びながら自分自身のからだと向き合うきっかけを提供するオンラインヘルスケアイベントを3月、4月と開催。 イベント特設サイトでは、女性の8割以上が悩んでいるといわれる生理の基礎知識コラムを展開し、解決策のヒントをお届けしています。

また、国際文化人として“輝き続ける女性の代表”ともいえる「デヴィ夫人」、元同居人であり「口笛奏者」として世界で活躍する「加藤万里奈さん」をゲストに迎えたスペシャル動画「デヴィ夫人も興味津々！知られざる最旬フェムテックの世界」では、デヴィ夫人の当時の生理事情や現代女性も共感できる悩みごとなど、初めて聞く赤裸々なエピソードを語っていただきながら、数々の最旬フェムテックアイテムをご紹介します。



さらにインタビュー動画では、デヴィ夫人から生理への理解がまだまだ乏しい日本の男性に向けて「女性のことをもっと知り、思いやりを持ってくれないと困りますね。」と、思わず男性がハッとしてしまうようなメッセージもいただきました。

ミュゼプラチナムのSDGs



持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

ミュゼプラチナムの主要な取り組み



未来の私を救えるのは、今の私。

美を提供する企業として、心身ともにより健やかな毎日をサポートすべく、女性特有疾患(乳がん・子宮頸がん・生理など)を中心とした啓発活動を積極的に行っています。

- ・女性のヘルスケア啓発活動



ライフステージに関わらず、長く、安心して活躍し続けられるミュゼ

女性誰もが長く安心して働き、活躍し続けられる場所であるために、女性管理職候補の育成や次世代リーダー層の拡充はもちろんのこと、仕事と家庭の両立ができるような様々な制度を用意しています。

- ・女性活躍推進
- ・キャリアアップのための研修制度など



チーム主義のミュゼ

ミュゼプラチナムでは、障害持つ方も「大切な戦力」と捉え、全国の約半数の店舗でミュゼスタッフのチームの一員として活躍しています。

- ・障害者雇用



ミュゼが繋げる未来へのチャレンジ

国が方針として掲げる「人生100年時代を見据えた社会の実現」に向け、歯科衛生士学校などと教育提携し、衛生士の育成や活躍の場の拡大、そして働きがいのさらなる向上を見据えた歯科医療サービスの提供・普及を目指しています。

- ・産学連携
- ・次世代育成